

京都市告示第 274 号

地方公営企業法第 40 条の 2 及び京都市公営企業の業務状況公表に関する
条例に基づき、令和 3 年 10 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの期間におけ
る本市公営企業の業務状況を次のとおり公表します。

令和 4 年 7 月 29 日

京都市長 門 川 大 作

令和3年度後期京都市自動車運送事業業務状況

1 事業概況

当期の一日平均旅客数は、前年度同期に比べ15千人（5.5%）の増加となりましたが、令和元年度比では、▲58千人（▲17.2%）の減少となりました。

当期旅客収入は8,626百万円となり、前年度同期に比べ592百万円（7.4%）の増加となりましたが、令和元年度比では、▲1,610百万円（▲15.7%）の減少となりました。

10月～12月は、新型コロナウイルス感染者の減少もあり、市内を訪れる観光のお客様による賑わいが見られましたが、コロナ前（令和元年度）との増減率が最も小さかった12月でも、お客様数は▲15%となりました。

1月以降は、新型コロナウイルス感染症が再拡大したことで、コロナ前（令和元年度）との比較で、▲20%を超える状況が続きました。

なお、新型コロナウイルス感染防止及びお客様サービスとして、以下の取組を実施しました。

- 車両換気扇の増設等の新たな仕様を採用した市バス車両へ更新（42両）
- 新型コロナウイルス感染症対策に係る啓発チラシの配布及び啓発ポスターの掲出
- 多客時の臨時便運行

3年度10月～3月 一日平均旅客数(自動車)

(単位:千人)

	コロナ前 ^{※1}	2年度	3年度			
			対コロナ前増減率	対コロナ前増減率	対2年度増減率	対2年度増減率
10月	365	282	▲22.9%	278	▲23.8%	▲1.2%
11月	394	316	▲20.0%	318	▲19.4%	0.7%
12月	343	259	▲24.4%	292	▲14.9%	12.6%
1月	337	231	▲31.6%	259	▲23.1%	12.4%
2月	356	252	▲29.3%	254	▲28.7%	0.8%
3月	360	258	▲28.2%	282	▲21.7%	9.1%
10～3月累計 ^{※2}	339	266	▲21.5%	281	▲17.2%	5.5%

※1コロナ前は10月～1月までは令和元年度、2月～3月は平成30年度の数値です。

※2コロナ前の10月～3月累計は、令和元年度の累計です。

(参考1) 運輸成績

〔 令和3年10月1日から
令和4年3月31日まで 〕

区 分	当期	前年同期	増減	増減比率
営業日数 (日)	182	182	-	-
営業キロ数 (km)	321.90	318.53	3.37	1.1%
在籍車両数 (両)	801	816	△ 15	△ 1.8%
使用車両数 (両)	126,798 (697)	133,851 (735)	△ 7,053 (△ 38)	△ 5.3% (△ 5.2%)
走行キロ数 (km)	15,293,749 (84,032)	16,040,418 (88,134)	△ 746,669 (△ 4,102)	△ 4.7% (△ 4.7%)
旅客数 (人)	51,068,894 (280,598)	48,426,897 (266,082)	2,641,997 (14,516)	5.5% (5.5%)
旅客収入 (千円)	8,626,226 (47,397)	8,034,177 (44,144)	592,049 (3,253)	7.4% (7.4%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものです。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の()内は、1日平均の数値です。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(参考2) 建設改良工事の概況

当年度に施工した主な工事は、次のとおりである。

(1) 建設改良工事の概況

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
横大路営業所営業所棟他耐震改修工事(建築)	一式	97,445,700	2.6.23	3.6.15	
横大路営業所営業所棟他耐震改修工事(機械設備)	一式	11,097,900	2.7.16	3.6.15	
横大路営業所営業所棟他耐震改修工事(電気)	一式	11,829,400	2.8.22	3.6.15	
バス運行総合システム(実績収集系)新規構築業務委託(その6)	一式	263,890,000	2.9.3	継続中	
新五百円硬貨発行に伴う運賃箱改修	一式	94,176,720	3.3.6	3.11.17	
ドライブレコーダー購入	一式	135,854,400	3.7.16	4.3.31	
ツインオートリフト部分更新	3基	10,109,000	3.7.30	4.3.11	
バス運行総合システム(実績収集系)新規構築業務委託(その7)	一式	234,300,000	3.10.5	4.3.31	
大型ノンステップバス(その1)	21両	415,684,500	3.10.5	4.3.23	
大型ノンステップバス(その2)	5両	130,350,000	3.10.5	4.3.23	
中型ノンステップバス	16両	298,548,800	3.10.5	4.3.23	
フルカラーLED式行先表示器購入	130台	185,900,000	3.10.30	4.3.28	

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(令和3年10月1日から
令和4年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
自動車運送事業費用	11,766,823	自動車運送事業収益	9,786,375
営業費用	11,462,342	営業収益	9,076,994
保 存 費	1,088,465	運 送 収 益	8,723,054
運 転 費	5,610,177	そ の 他	353,940
管 理 費	3,831,089	営業外収益	709,381
減 価 償 却 費	932,611	他会計負担金	79,182
営業外費用	304,481	他会計補助金	479,373
支 払 利 息	10,185	国庫補助金	26,661
雑 支 出	294,296	長期前受金戻入	92,934
		そ の 他	31,231
		当期純損失	1,980,448
合 計	11,766,823	合 計	11,766,823

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	24,265,421	固 定 負 債	9,840,248
有形固定資産	23,052,042	企 業 債	6,296,681
無形固定資産	11,232	引 当 金	3,543,567
建設仮勘定	1,147	流 動 負 債	6,414,943
投資その他の資産	1,201,000	企 業 債	1,362,078
流 動 資 産	5,321,747	未 払 金	3,604,003
現金預金	155,441	預 り 金	187,764
未 収 金	1,949,375	前 受 金	678,789
貯 蔵 品	116,847	引 当 金	582,309
貸 付 金	3,100,000	繰 延 収 益	1,737,845
前 払 費 用	44	長 期 前 受 金	1,737,845
その他流動資産	40	資 本 金	11,075,549
		資 本 金	11,075,549
		剰 余 金	518,583
		資 本 剰 余 金	753,577
		欠 損 金	△ 234,994
合 計	29,587,168	合 計	29,587,168

備 考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、311億2,998万円です。

2 長期前受金収益化累計額は、58億4,348万円です。

3 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債等の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	5,859,882	1,755,000	644,123	6,970,759
特別減収対策企業債	0	688,000	0	688,000
合 計	5,859,882	2,443,000	644,123	7,658,759

令和3年度後期京都市高速鉄道事業業務状況

1 事業概況

当期の一日平均旅客数は、309千人となり、前年度同期に比べ17千人（6.0%）の増加となりましたが、令和元年度比では、▲76千人（▲19.6%）の減少となりました。

当期旅客収入は10,772百万円となり、前年度同期に比べ691百万円（6.9%）の増加となりましたが、令和元年度比では、▲2,757百万円（▲20.4%）の減少となりました。

10月～12月は、新型コロナウイルス感染者の減少もあり、市内を訪れる観光のお客様による賑わいが見られましたが、コロナ前（令和元年度）との増減率が最も小さかった12月でも、お客様数は▲15%となりました。

1月以降は、新型コロナウイルス感染症が再拡大したことで、コロナ前（令和元年度）との比較で、▲20%を超える状況が続きました。

なお、新型コロナウイルス感染防止及びお客様サービスとして、以下の取組を実施しました。

- 地下鉄駅旅客トイレにおける手洗い蛇口の自動水栓化
- 新型コロナウイルス感染症対策に係る啓発チラシの配布及び啓発ポスターの掲出
- 地下鉄深夜便（コトキン・ライナー）の運休

3年度10月～3月 一日平均旅客数(地下鉄)

(単位:千人)

	コロナ前 ^{※1}	2年度	3年度			
			対コロナ前増減率	対コロナ前増減率	対2年度増減率	
10月	417	313	▲25.0%	310	▲25.7%	▲1.0%
11月	447	341	▲23.9%	349	▲22.0%	2.4%
12月	395	292	▲26.1%	335	▲15.2%	14.7%
1月	375	253	▲32.5%	286	▲23.7%	13.1%
2月	392	278	▲29.3%	279	▲28.9%	0.5%
3月	385	275	▲28.8%	295	▲23.4%	7.5%
10～3月累計 ^{※2}	385	292	▲24.2%	309	▲19.6%	6.0%

※1コロナ前は10月～1月までは令和元年度、2月～3月は平成30年度の数値です。

※2コロナ前の10月～3月累計は、令和元年度の累計です。

(参考1) 運輸成績

〔 令和3年10月1日から
令和4年3月31日まで 〕

区 分	当 期	前年同期	増 減	増減比率
営業日数 (日)	182	182	-	-
営業キロ数 (km)	31.2	31.2	-	-
在籍車両数 (両)	222	222	-	-
使用車両数 (両)	43,894	44,024	△ 130	△ 0.3%
	(241)	(242)	(△ 1)	(△ 0.4%)
走行キロ数 (km)	10,534,144	10,562,950	△ 28,806	△ 0.3%
	(57,880)	(58,038)	(△ 158)	△ 0.3%
旅 客 数 (人)	56,279,019	53,086,664	3,192,355	6.0%
	(309,225)	(291,685)	(17,540)	(6.0%)
旅客収入 (千円)	10,772,840	10,081,508	691,332	6.9%
	(59,191)	(55,393)	(3,798)	(6.9%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものです。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の()内は、1日平均の数値です。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(参考2) 建設改良工事の概況

当年度に施工した主な工事は、次のとおりである。

(1) 建設改良工事の概況

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
高速鉄道烏丸線新型車両車体及びびぎ装	一式	5,797,000,000	元. 7. 31	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両台車及び連結器	一式	1,394,800,000	元. 7. 31	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両集電装置	一式	40,669,200	元. 8. 1	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両制御装置	一式	659,923,000	元. 8. 1	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両主電動機	一式	316,679,000	元. 8. 1	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両低圧電源装置	一式	291,115,000	元. 8. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両ブレーキ装置	一式	781,000,000	元. 8. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両ATC／ATO装置	一式	576,257,000	元. 8. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両車両情報装置	一式	289,058,000	元. 8. 3	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両空調装置	一式	521,400,000	元. 8. 3	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両案内表示装置	一式	364,207,800	元. 8. 3	継続中	
烏丸線運行管理設備更新工事	一式	1,078,000,000	2. 2. 13	4. 3. 25	
高速鉄道烏丸線勸進橋変電所電力設備更新工事	一式	779,900,000	2. 2. 22	4. 3. 31	
高速鉄道烏丸線勸進橋変電所ほか更新工事に伴う電力管理設備ソフトウェア変更業務委託	一式	20,900,000	2. 2. 29	4. 3. 24	
高速鉄道烏丸線対列車情報伝送装置設置工事	一式	830,442,800	2. 3. 28	3. 9. 28	
高速鉄道烏丸線CTC設備更新工事	一式	1,803,992,300	2. 3. 31	4. 3. 25	
東西線50系車両改修業務(第12、13、14編成)	一式	58,080,000	2. 4. 2	4. 1. 19	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
東西線50系車両ブレーキ装置 (第12、13、14編成)	一式	75,246,600	2. 4. 2	4. 3. 3	
東西線50系車両IR無線装置	一式	41,360,000	2. 4. 2	4. 3. 22	
東西線50系車両ユニットクー ラー	一式	79,695,000	2. 4. 2	4. 3. 23	
東西線50系車両ATC/ATO 装置(第12、13、14、02、03、0 5編成)	一式	721,600,000	2. 4. 2	継続中	
東西線50系車両モニタ装置(第 12、13、14、02、03、05編成)	一式	338,800,000	2. 4. 2	継続中	
東西線50系車両制御装置(第1 2、13、14、02、03、05編成)	一式	402,600,000	2. 4. 2	継続中	
東西線50系車両低圧電源装置 (第12、13、14、02、03、05編 成)	一式	233,200,000	2. 4. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線北大路駅可動 式ホーム柵設置工事設計業務委 託	一式	28,160,000	2. 5. 22	3. 5. 31	
竹田車両基地倉庫新築工事(建 築)	一式	237,470,200	2. 8. 8	3. 7. 30	
竹田車両基地倉庫新築工事(機 械設備)	一式	11,154,000	2. 8. 8	3. 7. 30	
竹田車両基地倉庫新築工事(電 気)	一式	22,735,900	2. 9. 19	3. 7. 30	
竹田車両基地整備場倉庫天井ク レーン装置(2. 8t)	一式	13,200,000	2. 9. 19	3. 9. 27	
高速鉄道東西線信号設備改良 その5	一式	197,560,000	2. 9. 30	3. 9. 28	
東西線50系車両主電動機部分 更新業務	一式	27,544,000	2. 10. 1	3. 12. 14	
東西線50系車両用車輪(第12 編成)	一式	24,517,680	2. 11. 20	3. 9. 9	
高速鉄道東西線信号電源設備 更新工事その4(醍醐駅、御陵駅 及び京都市役所前駅)	一式	493,900,000	2. 12. 1	4. 2. 25	
高速鉄道烏丸線九条駅昇降機 設備更新工事(エレベーター)	一式	73,068,600	2. 12. 25	3. 10. 14	
東西線50系車両主電動機部分 更新業務(第14、01編成)	一式	27,544,000	2. 12. 26	4. 3. 15	
東西線50系車両台車用空気ば ね(第12、13編成)	一式	23,865,600	3. 2. 2	3. 7. 7	
東西線50系車両用車輪(第13 編成)	一式	24,705,120	3. 2. 26	3. 11. 26	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
東西線50系車両台車用空気ばね(第14、01編成)	一式	23,865,600	3. 3. 23	3. 12. 27	
東西線50系車両台車及び連結装置部品	一式	13,091,848	3. 3. 23	3. 12. 27	
新五百円硬貨発行対応(自動券売機・自動精算機)改修業務委託	一式	99,550,000	3. 3. 24	3. 12. 17	
烏丸線ITV設備更新工事(その3)	一式	117,238,000	3. 3. 26	4. 3. 30	
烏丸線行先案内表示設備更新工事	一式	632,500,000	3. 4. 1	継続中	
高速鉄道烏丸線運転指令所列車無線電話設備更新(業務委託)	一式	42,350,000	3. 4. 2	4. 3. 29	
高速鉄道烏丸線運転指令所ITV設備更新業務委託	一式	32,450,000	3. 4. 2	4. 3. 31	
高速鉄道烏丸線運転指令所無線電話設備更新業務委託	一式	95,700,000	3. 4. 2	4. 3. 31	
東西線50系車両ブレーキ装置(第02編成)	一式	25,082,200	3. 4. 16	継続中	
東西線50系車両IR無線装置(第02、03編成)	一式	20,680,000	3. 4. 16	継続中	
東西線50系車両改修業務(第02編成)	一式	19,360,000	3. 4. 27	継続中	
自動券売機購入	一式	62,590,000	3. 5. 15	3. 12. 17	
東西線設備管理盤	一式	1,045,000,000	3. 5. 28	継続中	
烏丸御池駅給水配管他更新工事	一式	17,924,500	3. 6. 5	4. 2. 28	
姉小路事務所改修工事実施設計業務委託	一式	11,286,000	3. 6. 16	4. 3. 28	
烏丸線トンネル照明設備更新工事(その2)	一式	78,078,000	3. 6. 18	4. 2. 25	
山科駅他給水ポンプ更新工事	一式	22,666,600	3. 6. 22	4. 2. 28	
東西線50系車両ブレーキ装置(第03編成)	一式	29,950,800	3. 6. 26	継続中	
今出川駅構内壁タイル改修工事	一式	52,089,400	3. 7. 2	4. 1. 24	
高速鉄道東西線三条京阪駅昇降機設備更新工事(エレベーター)	一式	89,798,500	3. 7. 2	4. 3. 3	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
烏丸線地震計更新工事	一式	14,740,000	3. 7. 3	4. 1. 25	
高速鉄道烏丸線運転指令所放送設備更新業務委託	一式	13,200,000	3. 7. 3	4. 3. 31	
高速鉄道東西線駅舎電気設備更新工事(二条城前駅)	一式	61,927,800	3. 7. 6	4. 2. 16	
烏丸線10系車両側引戸	一式	14,784,000	3. 7. 7	4. 3. 24	
東西線50系車両台車用空気ばね(第02、03編成)	一式	23,865,600	3. 7. 8	継続中	
高速鉄道東西線駅舎電気設備更新工事(柳辻駅)	一式	54,558,900	3. 7. 9	4. 2. 25	
通信機器室設置工事实施設計業務委託	一式	15,400,000	3. 7. 9	4. 3. 18	
東西線50系車両主電動機部分更新業務(第02、03編成)	一式	27,720,000	3. 7. 9	継続中	
竹田総合事務所電気設備改修工事(複数年契約)	一式	90,090,000	3. 7. 17	継続中	
高速鉄道烏丸線道床洗浄車分解点検整備業務	一式	26,235,000	3. 7. 22	4. 3. 22	
竹田車両基地天井クレーン装置(7.5t/2.5t)部分更新	一式	29,975,000	3. 7. 30	4. 3. 29	
烏丸線車掌用モニタ設置工事その3	一式	13,060,300	3. 8. 6	4. 1. 31	
企画乗車券価格改定(自動券売機等)改修業務委託	一式	24,750,000	3. 8. 7	3. 10. 1	
ICポイントサービス導入に係る業務委託(複数年契約)	一式	154,000,000	3. 8. 21	継続中	
北大路駅構内壁タイル改修工事	一式	62,334,800	3. 8. 24	4. 3. 29	
東西線50系車両用車輪(第14編成)	一式	28,890,620	3. 8. 25	4. 3. 4	
東西線50系車両台車及び連結装置部品	一式	11,261,448	3. 8. 26	継続中	
高速鉄道東西線柳辻駅分電盤内機購入	一式	26,950,000	3. 8. 28	4. 2. 15	
高速鉄道東西線二条城前駅分電盤内機購入	一式	27,500,000	3. 8. 28	4. 2. 15	
高速鉄道東西線信号保安設備更新工事その2	一式	2,035,000,000	3. 8. 31	継続中	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
京都駅広告照明器具取替	一式	10,593,000	3. 9. 2	4. 2. 18	
東西線ITV設備部分更新その2	一式	15,950,000	3. 9. 9	4. 2. 21	
高速鉄道東西線蹴上駅昇降機 設備オーバーホール業務委託 (エスカレーター)	一式	18,986,000	3. 9. 11	3. 9. 24	
くいな橋駅他出入口等改修工事	一式	35,499,970	3. 9. 17	4. 3. 24	
東西線 醍醐駅ほか電力用電源 装置更新	一式	173,800,000	3. 9. 17	継続中	
九条駅出入口改修工事	一式	45,386,000	3. 9. 18	4. 3. 25	
醍醐車庫車輪転削盤制御部部 分改修業務	一式	19,030,000	3. 9. 23	4. 3. 31	
高速鉄道烏丸線新型車両空調 装置(空調装置の機能追加)	一式	50,853,000	3. 9. 23	継続中	
高速鉄道烏丸線電気室更新工 事(その4)	一式	751,300,000	3. 9. 23	継続中	
電力管理設備九条駅電気室他 更新工事に伴うソフトウェア変更 業務委託(複数年契約)	一式	23,650,000	3. 9. 23	継続中	
高速鉄道烏丸線北大路駅可動 式ホーム柵設置工事	一式	231,000,000	3. 9. 23	継続中	
高速鉄道烏丸線北大路駅可動 式ホーム柵設置工事監理業務委 託	一式	19,745,000	3. 9. 25	継続中	
北山駅他出入口等改修工事	一式	39,480,100	3. 9. 28	4. 3. 25	
駅務用ネットワーク新設工事	一式	200,200,000	3. 10. 12	継続中	
四条駅構内壁タイル改修工事	一式	27,537,400	3. 10. 15	4. 3. 25	
竹田車両基地 シート作業場他 外壁・屋根改修工事	一式	23,070,300	3. 10. 19	4. 3. 15	
高速収入系システム購入	一式	164,780,000	3. 10. 19	継続中	
十条駅出入口改修工事	一式	43,730,500	3. 10. 20	4. 3. 30	
石田駅他排水ポンプ動力制御盤 移設工事	一式	38,172,200	3. 10. 21	継続中	
東西線列車無線設備更新工事 その1	一式	112,618,000	3. 10. 22	4. 3. 29	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
東西線50系車両ブレーキ装置 (第05編成)	一式	29,933,200	3. 10. 27	継続中	
東西線50系車両主電動機部分 更新業務(第04、05編成)	一式	27,720,000	3. 10. 30	継続中	
東西線50系車両改修業務(第0 3編成)	一式	19,360,000	3. 10. 30	継続中	
東西線50系車両用車輪(第01 編成)	一式	25,182,960	3. 11. 3	4. 3. 30	
東西線50系車両台車用空気ば ね(第04、05編成)	一式	23,865,600	3. 11. 3	継続中	
醍醐駅他構内壁タイル改修工事	一式	22,060,500	3. 11. 12	4. 3. 24	
東西線50系車両IR無線装置(第 04、05編成)	一式	20,680,000	3. 11. 17	継続中	
東西線50系車両用車輪(第02 編成)	一式	26,360,400	3. 12. 15	継続中	
高速鉄道烏丸線ATC現場設備 等更新工事 その4	一式	412,500,000	4. 1. 18	継続中	
東西線50系車両改修業務(第0 5編成)	一式	19,360,000	4. 1. 18	継続中	
高速鉄道烏丸線軌道モーター カー(クレーン付)	一式	86,570,000	4. 1. 20	継続中	
企画乗車券(旧券)利用停止(自 動改集札機)改修業務委託	一式	14,740,000	4. 1. 22	4. 3. 31	
竹田車両基地車輪転削盤部分 改修	一式	24,200,000	4. 2. 3	4. 3. 31	
烏丸線10系車両台車空気ばね ゴム部品交換業務	一式	16,896,000	4. 2. 19	継続中	
東西線50系車両台車用空気ば ね(第06編成)	一式	11,932,800	4. 2. 22	継続中	
ICカードポイントサービスに係る 機器改修業務委託	一式	113,300,000	4. 3. 4	継続中	
高速鉄道東西線信号保安設備 更新工事その3	一式	1,848,000,000	4. 3. 31	継続中	
鉄道施設の譲渡に対する対価等 の支出		3,860,733,062	—	—	平成20年度末 京都高速鉄道 株から引継ぎ

2 経理状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(令和3年10月1日から
令和4年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
高速鉄道事業費用	17,788,985	高速鉄道事業収益	15,383,048
営業費用	15,437,381	営業収益	11,956,453
保存費	3,747,103	運輸収益	10,811,710
運転費	1,507,418	その他	1,144,743
運輸費	2,132,130	営業外収益	3,426,595
管理費	1,408,297	他会計補助金	1,691,481
減価償却費	6,642,433	国庫補助金	1,490
営業外費用	2,351,604	府補助金	13,321
支払利息	1,778,027	長期前受金戻入額	1,705,978
雑支出	573,577	雑収益	14,325
		当年度純損失	2,405,937
合 計	17,788,985	合計	17,788,985

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	427,037,913	固 定 負 債	316,472,668
有形固定資産	424,995,292	企 業 債	288,290,947
無形固定資産	287,992	他会計借入金	23,220,500
建設仮勘定	1,699,029	府 借 入 金	1,165,326
投資その他の資産	55,600	引 当 金	3,792,227
流 動 資 産	1,860,163	リ ー ス 債 務	3,668
現金預金	312,241	流 動 負 債	59,873,926
未 収 金	1,526,339	企 業 債	24,281,485
貯 蔵 品	21,439	他会計借入金	1,155,160
前払費用	93	府 借 入 金	229,842
その他流動資産	51	一 時 借 入 金	20,550,000
繰 延 勘 定	18,319	未 払 金	9,565,904
企業債発行差金	18,319	預 り 金	549,130
		前 受 金	1,050,163
		仮 受 金	163,613
		引 当 金	391,544
		リ ー ス 債 務	2,425
		その他流動負債	1,934,660
		繰 延 収 益	102,343,661
		長期前受金	102,343,661
		資 本 金	253,496,659
		資 本 金	253,496,659
		剰余金(欠損金)	△ 303,270,519
		資本剰余金	8,495,897
		欠 損 金	△ 311,766,416
合 計	428,916,395	合 計	428,916,395

備考1 有形固定資産の減価償却累計額は、3,465億1,471万円です。

備考2 長期前受金の収益化累計額は、1,144億437万円です。

備考3 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債等の状況

当期における企業債等の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	112,879,209	7,558,000	6,226,023	114,211,186
特 例 債	16,034,200	1,161,000	798,400	16,396,800
資本費負担緩和 分 企 業 債	63,873,276	470,000	1,562,210	62,781,066
資本費平準化債	101,940,780	14,279,000	8,281,400	107,938,380
特別減収対策 企 業 債	6,584,000	4,661,000	0	11,245,000
鉄道・運輸 機 構 借 入 金	3,868,388	0	1,933,728	1,934,660
長 期 借 入 金	26,463,329	0	692,501	25,770,828
合 計	331,643,182	28,129,000	19,494,262	340,277,920

(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は205億5千万円です。

令和3年度後期京都市水道事業業務状況

1 事業の概況

(1) 概況

当期有収水量は、前年度同期（8,028万立方メートル）に比べ95万立方メートル（1.2パーセント）減少し、7,933万立方メートルとなりました。

当期給水収益は、前年度同期（144億1,596万円）に比べ1億3,487万円（0.9パーセント）減少し、142億8,109万円となりました。また、当期総収益は、172億1,395万円となり、一方、当期総費用は、167億3,899万円となりました。

建設改良事業について、新山科浄水場導水トンネル築造工事、蹴上浄水場第2高区3号配水池耐震化工事、松ヶ崎浄水場高区1・2号配水池改良工事、新山科浄水場低区3・4号配水池耐震化工事等を施工し、幹線配水管の布設及び布設替え（延長3.4キロメートル）、支線及び補助配水管の布設及び布設替え（延長60.8キロメートル）等を施工しました。

(2) 前年度実績との比較

令和3年度の実績を前年度と比べると、次のとおりです。

項目	単位	令和3年度	令和2年度	増減比率(%)
使用者数	件	792,787	789,042	0.47
年間給水量	m ³	174,271,602	176,420,566	△ 1.22
年間有収水量	m ³	159,974,960	160,662,166	△ 0.43
有収率	%	91.8	91.1	0.8
1日平均給水量	m ³	477,456	483,344	△ 1.22
1日最大給水量	m ³	510,236	529,715	△ 3.68
1日平均有収水量	m ³	438,288	440,170	△ 0.43
使用電力量	kwh	24,142,165	24,415,092	△ 1.1
次亜塩素酸注入量	m ³	1,822	1,869	△ 2.5
水道料金	千円	26,125,370	26,169,390	△ 0.17
総収益	千円	31,403,607	31,275,892	0.41
総費用	千円	27,489,246	27,375,173	0.42

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(令和3年10月1日から令和4年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
水道事業費用	16,738,990	水道事業収益	17,213,946
営業費用	13,567,817	営業収益	15,363,189
原水費	547,611	給水収益	14,281,085
浄水費	1,474,538	他会計負担金	38,128
配水及び給水費	2,403,995	その他営業収益	1,043,976
業務費	874,410		
総係費	924,656	営業外収益	1,850,757
減価償却費	6,410,362	受取利息	426
資産減耗費	932,245	他会計負担金	651,739
		国庫補助金	19,775
		長期前受金戻入益	1,124,768
		雑収益	54,049
営業外費用	3,171,173		
支払利息及び 企業債取扱諸費	935,565		
雑支出	1,567		
雑損失	221		
消費税及び 地方消費税調整額	1,728,147		
消費税及び 地方消費税納税額	505,673		
当期純利益	474,956		
合 計	17,213,946	合 計	17,213,946

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	334,053,779	固 定 負 債	149,570,777
有形固定資産	327,526,184	企 業 債	143,460,844
無形固定資産	1,354,322	リ ー ス 債 務	535,323
投資その他の資産	5,173,273	引 当 金	5,574,610
		流 動 負 債	22,507,365
		企 業 債	13,696,160
流 動 資 産	15,423,995	リ ー ス 債 務	298,170
現 金 預 金	8,503,925	未 払 金	5,617,163
未 収 金	5,947,368	未 払 費 用	127,620
貯 蔵 品	544,508	前 受 金	434,232
保管有価証券	200,000	預 り 金	1,701,451
前 払 金	228,192	預 り 有 価 証 券	200,000
未 収 収 益	2	引 当 金	432,569
		繰 延 収 益	39,380,083
		長 期 前 受 金	39,380,083
		資 本 金	124,928,823
		剰 余 金	13,090,726
		資 本 剰 余 金	7,515,509
		利 益 剰 余 金	5,575,217
合 計	349,477,774	合 計	349,477,774

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、2,775億864万円です。

2 長期前受金の収益化累計額は、533億1,947万円です。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(令和4年3月31日現在)

区 分	期首未償還額	当 期 借 入 額	当 期 償 還 額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建 設 企 業 債	153,229,186	11,120,000	7,192,182	157,157,004
合 計	153,229,186	11,120,000	7,192,182	157,157,004

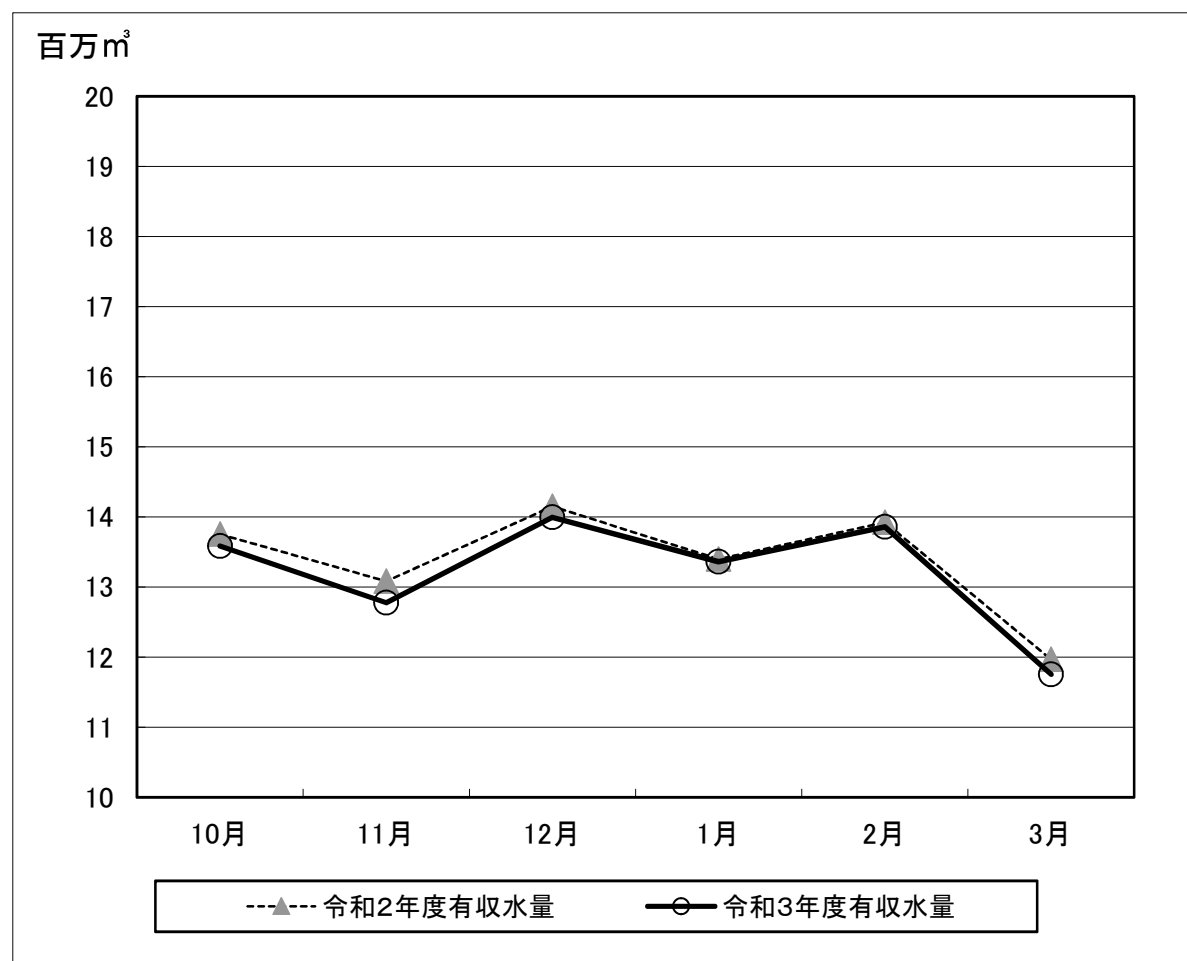
(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収水量

当期における有収水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収水量
令和	m ³
3年 10月	13,582,356
〃 11月	12,775,024
〃 12月	13,995,055
4年 1月	13,362,266
〃 2月	13,856,248
〃 3月	11,754,856
合計	79,325,805
1日平均	435,856
前年同期1日平均	441,075



令和3年度後期京都市公共下水道事業業務状況

1 事業の概況

(1) 概況

当期有収汚水量は、前年度同期（8,636万立方メートル）に比べ96万立方メートル（1.1パーセント）減少し、8,540万立方メートルとなりました。

当期下水道使用料は、前年度同期（112億1,611万円）に比べ9,774万円（0.9パーセント）減少し、111億1,836万円となりました。また、当期総収益は、247億5,615万円となり、一方、当期総費用は、234億7,218万円となりました。

建設改良事業について、管きよでは、鳥羽第3導水きよ、烏丸丸太町幹線、津知橋幹線等の整備を継続実施しています。

ポンプ場では西京極ポンプ場のマンホールポンプ監視設備の整備を継続実施しています。

終末処理場では、鳥羽水環境保全センター消毒施設改築更新工事、伏見水環境保全センター分流系最初ちんでん池改築更新工事、鳥羽水環境保全センター雨水滞水池工事等の整備を継続実施しています。

(2) 前年度実績との比較

令和3年度の実績を前年度と比べると、次のとおりです。

項目	単位	令和3年度	令和2年度	増減比率(%)
整備区域	ha	15,611	15,605	0.04
年間流入下水道量	m ³	306,468,478	302,029,190	1.47
年間有収汚水量	m ³	171,808,564	172,329,308	△ 0.30
1日平均流入下水道量	m ³	839,640	827,477	1.47
1日最大流入下水道量	m ³	4,889,333	3,138,403	55.79
1日平均有収汚水量	m ³	470,708	472,135	△ 0.30
年間下水処理量	m ³	308,897,788	301,059,940	2.60
使用電力量	kwh	82,630,384	84,471,850	△ 2.18
整備管渠延長	m	4,231,418	4,225,077	0.15
下水道使用給水装置数	件	561,529	558,812	0.49
下水道使用料	千円	20,250,045	20,226,974	0.11
総収益	千円	47,317,071	48,300,070	△ 2.04
総費用	千円	43,677,631	47,180,866	△ 7.43

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(令和3年10月1日から令和4年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
公共下水道事業費用	23,472,182	公共下水道事業収益	24,756,152
事業費用	20,219,333	事業収益	20,635,323
下水道維持費	929,746	下水道使用料	11,118,362
下水処理費	3,669,936	他会計負担金	9,178,847
業務費	672,358	その他事業収益	338,114
水洗便所普及 対策費	28,665	事業外収益	4,120,829
総係費	655,751	受取利息	401
減価償却費	13,284,975	他会計負担金	404,456
資産減耗費	977,902	国庫補助金	3,978
事業外費用	3,252,849	府補助金	972
支払利息及び 企業債取扱諸費	1,776,260	長期前受金 戻入益	3,703,959
雑支出	577	雑収益	7,063
消費税及び地方 消費税調整費	1,259,025		
消費税及び地方 消費税納税額	216,987		
当期純利益	1,283,970		
合 計	24,756,152	合 計	24,756,152

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	664,023,534	固 定 負 債	233,056,923
有形固定資産	656,405,364	企 業 債	229,377,407
無形固定資産	5,755,634	企 業 債 償 還 金	480,000
投 資 資 産	1,862,536	積 立	322,093
その他の資産		リ ー ス 債 務	
流 動 資 産	16,741,422	引 当 金	2,877,423
現 金 預 金	8,234,771	流 動 負 債	35,783,220
未 収 金	3,058,318	企 業 債	23,770,535
貯 蔵 品	11,716	企 業 債 償 還 金	1,827,923
保管有価証券	100,000	積 立	132,111
短期貸付金	4,000,000	リ ー ス 債 務	8,921,986
前 払 金	1,336,607	未 払 金	183,219
未 収 収 益	10	未 払 費 用	471,959
		前 受 金	47,517
		預 り 金	100,000
		預 り 有 価 証 券	327,970
		引 当 金	155,785,360
		繰 延 収 益	155,785,360
		長 期 前 受 金	241,923,386
		資 本 金	14,216,067
		剰 余 金	8,362,228
		資 本 剰 余 金	5,853,839
		利 益 剰 余 金	
合 計	680,764,956	合 計	680,764,956

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、7,522億1,700万円です。

2 長期前受金の収益化累計額は、2,142億9,109万円です。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(令和4年3月31日現在)

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	238,672,637	11,543,000	12,558,613	237,657,024
資本費 平準化債	20,313,304	2,500,000	5,014,463	17,798,841
合 計	258,985,941	14,043,000	17,573,076	255,455,865

(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収汚水量

当期における有収汚水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収汚水量
令和	m ³
3年 10月	14,571,521
〃 11月	13,861,388
〃 12月	14,939,834
4年 1月	14,435,092
〃 2月	14,797,762
〃 3月	12,793,112
合計	85,398,709
1日平均	469,224
前年同期1日平均	474,515

